

# 「全国企業短期経済観測調査」(短観)調査表-日本銀行

・本調査は「統計法」(平成19年法律第53号)に基づいて、日本銀行が行う統計調査です。  
 ・同法第3条第4項の規定により、ご回答内容については、その秘密を保護します。  
 ・同法第40条第1項の規定により、ご回答内容については、同法に特別の定めがある場合を除いて、統計調査の目的以外に使用することはありません。

ご回答にあたっての留意事項

調査回	調査年	調査月	企業番号	業種番号	連結業種	企区	店	規模	母規	階層
198	2023	9	(8) ~ (13)	(14) ~ (19)	(20) ~ (25)	(26) ~ (31)	(32) ~ (37)	(38) ~ (43)	(44) ~ (49)	(50) ~ (55)

貴社のご住所、ご担当部署、電話番号等に変更があった場合には、同封の「ご住所、ご担当者変更の通知用FAX用紙」に変更事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

**秘 貴社控**

(企業番号)

## 1. 判断項目

調査項目	回答区分	コード番号	最近	先行き
		(15)~(17)	(19)~(21)	(22)~(24)
(1) 貴社の業況	1.良い 2.まあ良くない 3.悪い	601		
(2) 貴業界の国内での製商品・サービス需給	1.需要超過 2.ほぼ均衡 3.供給超過	602		
(3) 貴業界の海外での製商品需給	1.需要超過 2.ほぼ均衡 3.供給超過	603		
(4) 貴社の製商品在庫水準	1.過大~やや多 2.適正 3.やや少な~不足	604		
(5) 貴業界製商品の流通在庫水準	1.過大~やや多 2.適正 3.やや少な~不足	605		
(6) 貴社の生産・営業用設備	1.過剰 2.適正 3.不足	607		
(7) 貴社の雇用人員	1.過剰 2.適正 3.不足	608		
(8) 貴社の資金繰り	1.楽である 2.まあ悪くない 3.苦しい	609		
(9) 金融機関の貸出態度	1.緩い 2.まあ厳しくない 3.厳しい	612		
(10) ※借入金利水準	1.上昇 2.変わらない 3.低下	613		
(11) CPの発行環境	1.楽である 2.まあ厳しくない 3.厳しい	619		
(12) ※貴社の販売価格	1.上昇 2.まああい 3.下落	614		
(13) ※貴社の仕入価格	1.上昇 2.まああい 3.下落	615		

●各項目の最近(調査表記入時点)と先行き(次回調査時期(3か月後))のご判断を、1・2・3のうちから1つ選び、その番号を回答欄にご記入ください。なお、季節変動がある場合は季節変動要因を除いた実勢ベースでご判断ください(該当がない場合は「9」をご記入ください)。

●※印を付した項目については、「最近」欄には3か月前と比べた調査表記入時点の変化、また「先行き」欄には今後3か月までの間に、どのように変化するかについてのご判断をご記入ください。

●予測または実績見込みと記載のある期間については、概数(現時点での貴社内の目標や感触を大まかに計数化したもの等)でも結構ですので、太枠内の全ての欄へご記入ください。

●事業計画の前提として想定為替レートを設定している場合は、事業実績および事業計画の想定為替レートをご記入ください。

●太枠内は前回回答通りで修正がない場合も、ご記入ください。

(CPの発行環境)  
 ●過去2年間にCP残高がある場合、または、現在CP発行を検討している場合は、最近のご判断を1・2・3のうちから1つ選び、その番号を回答欄にご記入ください。  
 ●上記以外の場合は、「9」(該当なし)をご記入ください。

●消費税など制度の変更の影響を除いてご記入ください。

●予測または実績見込みと記載のある期間については、概数(現時点での貴社内の目標や感触を大まかに計数化したもの等)でも結構ですので、太枠内の全ての欄へご記入ください。

## 3. 物価見直し

(1) 貴社の販売価格の見直し  
 貴社の主要製商品の国内向け販売価格または主要サービスの国内向け提供価格に関して、現在の水準と比べた1年後、3年後、5年後の価格の見直しに最も近いものを、以下の選択肢(1~10)の中から選んで太枠内にご記入ください。

時点	コード	回答欄	選択肢
	(15)~(17)	(19)~(21)	(22)~(24)
1年後	201		1. 現在の水準と比べ、+20%程度以上 (+17.5%以上) 2. 現在の水準と比べ、+15%程度 (+12.5%~+17.4%) 3. 現在の水準と比べ、+10%程度 (+7.5%~+12.4%) 4. 現在の水準と比べ、+5%程度 (+2.5%~+7.4%) 5. 現在の水準と比べ、0%程度 (-2.5%~+2.4%) 6. 現在の水準と比べ、-5%程度 (-7.5%~-2.6%) 7. 現在の水準と比べ、-10%程度 (-12.5%~-7.6%) 8. 現在の水準と比べ、-15%程度 (-17.5%~-12.6%) 9. 現在の水準と比べ、-20%程度以下 (-17.6%以下) 10. 分からない
3年後	202		
5年後	203		

(2) 物価全般の見直し  
 物価全般(消費者物価指数をイメージしてください)の前年比に関して、1年後、3年後、5年後はそれぞれ何%になると考えますか。貴社のイメージに最も近いものを、以下の選択肢(11~20)の中から選んで太枠内にご記入ください。なお、「イメージを持っていない」場合には、該当する理由を選択肢(21~23)の中から選んで太枠内にご記入ください。

時点	コード	回答欄	選択肢
	(15)~(17)	(19)~(21)	(22)~(24)
1年後(前年比)	204		11. 前年比 +6%程度以上 (+5.5%以上) 12. 前年比 +5%程度 (+4.5%~+5.4%) 13. 前年比 +4%程度 (+3.5%~+4.4%) 14. 前年比 +3%程度 (+2.5%~+3.4%) 15. 前年比 +2%程度 (+1.5%~+2.4%) 16. 前年比 +1%程度 (+0.5%~+1.4%) 17. 前年比 0%程度 (-0.5%~+0.4%) 18. 前年比 -1%程度 (-1.5%~-0.6%) 19. 前年比 -2%程度 (-2.5%~-1.6%) 20. 前年比 -3%程度以下 (-2.6%以下) (イメージをお持ちでない場合) 21. 先行きについては不確実性が大きいから 22. 変動したとしても経営にほとんど影響がないため意識していないから 23. その他
3年後(前年比)	205		
5年後(前年比)	206		

## 2. 年度計画(百万円)

調査項目	期間	コード番号	2022年度		2023年度	
			上期実績(4~9月)	下期実績(10~3月)	上期実績見込み(4~9月)	下期予測(10~3月)
			(15)~(17)	(19)~(21)	(22)~(24)	(25)~(27)
売上高		102				
うち輸出		104				
為替レート(円/ドル)		118				
為替レート(円/ユーロ)		119				
経常利益		308				
当期純利益(税引き後)		309				
			2022年度実績		2023年度予測	
			(15)~(17)	(19)~(21)	(22)~(24)	(25)~(27)
設備投資額(有形固定資産新規計上ベース)		109				
うち土地投資額		108				
ソフトウェア投資額(無形固定資産新規計上ベース)		112				
研究開発投資額		117				

## 4. 新卒者採用状況(今回は回答不要)

採用状況に関する情報は、今回は回答不要です。

## 5. 海外関連項目(百万円)

調査項目	期間	コード番号	2022年度		2023年度	
			実績	予測	実績	予測
			(15)~(17)	(19)~(21)	(22)~(24)	(25)~(27)
連結売上高		511				
うち海外売上高		512				
連結経常利益		513				
連結設備投資額		514				
うち海外での設備投資額		515				

(備考) ご回答計数について大きな変動等がありましたら、その背景(需給環境の急激な変化、合併、分社、持株会社の設立、経理方法の変更など)についてお教えください。なお、貴社の年度計画の対象期間が記載と異なる場合も本欄にご記入ください。

## 参考情報

情報	コード	データ
	(15)~(17)	(19)~(21)
決算期	910	月
資本金	900	百万円
雇用者数	019	人
主要製商品名または主要事業名		

(システム入力欄)  
 (企業番号)  
 (審査店)